

オンライン

野田中学校では、今日まで、分散登校による対面授業と家庭でのオンライン学習を組み合わせる形で学習を進めてきました。これは、新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応が「レベル3」に上がったために行ったものです。

学校は、集団生活の場です。密になりやすい場所の一つです。皆さんが感染しないようにするにはどうしたらよいのか。一番いいのは、学校に登校せず、家にいることです。

しかし、それでは、皆さんの学習が進みません。皆さんの学びが止まってしまいます。部活動もできません。昨年度は、長期間に及ぶ臨時休校の期間がありました。その結果、分かったことがあります。皆さんの学習がストップしてしまうということは、大変なことなのだということです。

皆さんは、まだ分からないと思いますが、社会に出ると、小学校と中学校で学び、身に付けた知識や技能、考える力、判断する力、表現する力などで十分に生活していけるのです。

もちろん、自分の仕事に必要な専門的な知識や技能もあります。それらは、高校や大学などで身に付けるものもありますが、多くは仕事に就（つ）いてから自分で勉強するものです。必要だから自分から勉強するのです。

小学校と中学校では、皆さんが世の中に出て困らないように、自分の仕事に必要な専門的な知識や技能を身に付ける土台ができるように、いろいろな教科の学習をするわけです。児童会活動や生徒会活動を行うわけです。集団生活の中で、ルールを守りながら生活するわけです。

今回行ったオンライン学習では、最初はとまどった人もいるでしょう。誰でもやったことがない初めてのことに對しては、うまくいかないこともあるし、失敗することもあります。皆さんは、これからどんどん新しいことに取り組んでいかなければならない人たちです。皆さんが社会人となり、りっぱに活躍し、社会に貢献（こうけん）している頃には、世の中は大きく変わっているはずですが、今は当たり前だと思っていることや常識（じょうしき）だと言われていることがそうではなくなることでしょう。

オンライン学習のようなものも、これからは当たり前になっていきます。野田中学校では、今後、新型コロナウイルス感染症の拡大状況が、さらにわるくなり、学級閉鎖や臨時休校になってしまった場合でも、皆さんの学習を止めないように、授業を進めることができるようにするために、今回、オンライン学習を進めたわけです。分散登校になり、家庭にいる時間帯でも学習ができるようにオンライン学習を取り入れたわけです。

まだまだ、制限が多い生活が続きます。大切なことはどう考えるかです。限られた中でもできることは何か。このような状況だからこそ、できることは何か。前向きに考えられる人が、これから世の中をよい方向へと変えていく人となることでしょう。